

米づくり情報 第2号

令和4年7月8日

平坦部(佐賀県農業試験研究センター)

本年産水稻の生育状況(7月8日)

移植日	項目 品種	年次	草丈	茎数	葉齢	葉色	概況 (平年と比較して)
			cm	本/m ²	L	SPAD	
6月17日	夢しずく	本年	34.3	204	7.9	37.2	【気象】 7月1日～7日まで ◆平均気温…平年より3.4℃高い ◆日照時間…長い(平年比 146%) ◆降水量…少ない(平年比 53%) 【生育】 ◆草丈 「夢しずく」は平年並み、「ヒノヒカリ」と「さがびより」では低く、「ヒヨクモチ」ではやや低い。 ◆茎数 「夢しずく」「ヒヨクモチ」では多く、「ヒノヒカリ」「さがびより」ではやや多い。 ◆葉齢 「夢しずく」では進んでおり、他の品種では平年並みである。 ◆葉色 「夢しずく」「さがびより」ではやや濃く、「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」では濃い。
		平年	34.7	190	7.2	35.6	
		平年比(差)	99	107	+0.7	+1.6	
	ヒノヒカリ	本年	25.7	262	7.3	39.6	
		平年	28.6	252	7.4	37.1	
		平年比(差)	90	104	-0.1	+2.5	
6月20日	さがびより	本年	28.0	183	7.3	39.0	
		平年	30.6	175	7.3	37.9	
		平年比(差)	92	105	±0	+1.1	
	ヒヨクモチ	本年	26.0	356	7.7	41.9	
		平年	27.3	308	7.6	39.3	
		平年比(差)	95	116	+0.1	+2.6	
留意点	○ 浅水管理を行い、茎数の確保と根の健全化に努める。 ○ 土壌の強還元状態が続いている場合は、落水し土壌へ酸素供給する。 ○ ヒノヒカリ、ヒヨクモチ等の追肥の必要な品種では、時期を逸しないように注意する。						

注1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は、6月17日移植の稚苗(播種期 5/23, 播種量 湿粃 180g/箱)

「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月20日移植の稚苗(播種期 5/26 播種量 湿粃 180g/箱)

2)栽植密度: 「夢しずく」は、条間 30 cm × 株間 17 cm, 19.6 株/m²(65 株/坪)

「さがびより」は、条間 30 cm × 株間 20 cm, 16.7 株/m²(55 株/坪)

「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間 30 cm × 株間 15 cm, 22.2 株/m²(73 株/坪)

3)栽培管理: 施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。

4)概況欄の【草丈】、【茎数】の平年値との比較については、以下のように定義している。

低い(少ない): 94以下、やや低い(やや少ない): 95~98、平年並み: 99~101、

やや高い(やや多い): 102~105、高い(多い): 106以上。

5)平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差(σ)を算出し、±1σの外側にある年次を除く年次を対象にした、各項目の単純平均値。

【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

品種	基肥	中追	穂肥Ⅰ	穂肥Ⅱ	実肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0	3.0	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0	4.0	1.5	1.5

令和4年産 稲作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター
作物栽培研究担当

